定例記者会見 次第

平成 30 年 5 月 31 日(木) 午前 10 時~ 会議室 101·102

■報道発表事項

No.1	県内初!次世代を担うキャリアテン 介護職員等表彰制度を創設				
	- 介護の魅力を発信し、介護人材の確保・定着を目指します -				
No.2	三ツ星給食プロジェクトがスタート				
	- 料理研究家とコラボして新メニューを開発します -				
No.3	「ネクストリーダーズ育成プロジェクト」				
	平成 30 年度 セミナー受講生を募集				
	— 企業経営のノウハウと経営者としての志を学びます —				
No.4	IoT 活用事例セミナーを開催				
	- 効率的な受発注予測で人手不足を解消している事例を紹介します -				
No.5	今年は TSUBAME HACK!でスキルアップ				
	— 第1回は「伝わる」スキルを学びます —				
No.6	ツバメルシェ with ゆるゆるクリエイターズを開催				
No.6	一 クリエイター達が自慢のハンドメイド品を販売します ―				
N - 7	シェイクアウト訓練の参加者を募集				
No.7	一 1 分間の訓練で地震の際の安全行動を身につけます 一				
No.8	今年の"ひまわり作戦"は横田地区で実施				
	- 休耕田が1万本のひまわり畑に変わります -				
No.9	つばコン in 恋花火大会 2018 を開催				
	- ボランティアによる浴衣の無料着付けも実施します -				

- ※その他、燕市報道資料 No.10「6月の各課事業予定表」を参照してください。
- ※記者会見終了後、「燕市と白根瓦斯株式会社との地域の安全・安心活動に関する協定締結式」を開催します。その後、「燕市優良工事表彰式」を開催します。

■記者会見事務局■

燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課 (企画チーム)電話:0256-77-8352 (直通) 窓口番号⑩・⑪



県内初!次世代を担うキャリアテン 介護職員等表彰制度を創設

- 介護の魅力を発信し、介護人材の確保・定着を目指します -

高齢化が進む中で介護人材の確保や定着を図るために、介護職員の皆さんが自信と意欲を持って働き続けていただけるよう、介護職員の表彰を行います。介護職員の表彰は 県内初の取り組みで、概ね10年以上勤務している若手職員を対象として行います。

また、11月11日の介護の日に合わせて、介護の魅力発信やイメージアップを図る目的で、燕市役所において職場紹介や感謝メッセージの展示を行います。なお、感謝メッセージの募集は7月から開始します。

【キャリアテン介護職員等表彰式 概要】

1.日 時:11月12日(月) 午後2時から

2.会 場: 燕市役所 つばめホール

3.対象者:

燕・弥彦地域定住自立圏内の介護施設等において、利用者に 直接ケアを行っている介護職員、看護職員等

4.表彰要件:

表彰年の4月1日を基準日とし、常勤職員として、

概ね 10 年以上燕・弥彦地域定住自立圏内に勤務する職員で

現に圏内に勤務している職員

5.対象者の選定:6月から事業者に推薦依頼

【職場紹介・感謝メッセージの展示 概要】

1.期 間:11月10日(土)~11月16日(金)

2.会 場: 燕市役所 つばめホール

3.内 容:

(1)職場紹介の展示

介護職のイメージアップを目的とした職場のやりがいや楽しさをPRします。

(2)メッセージの展示

介護者やサービス利用者からの感謝メッセージを展示します。

※広報などを通じて、7月から募集を開始します。

※燕・弥彦地域定住自立圏: 燕市と弥彦村は、市町村の枠を超えた広域的な取り組みや行政と民間の連携・役割分担を通じて、 それぞれの強みを活かし、弱みを補完し合いながら地域全体の活性化を図ります。

本件についてのお問い合わせ先 健康福祉部 長寿福祉課:桑原(明)

電話:0256-77-8177(直通)







三ツ星給食プロジェクトがスタート

- 料理研究家とコラボして新メニューを開発します -

子どもたちの食育の推進において、学校給食に興味をもってもらうことが重要です。 そこで、子どもたちの意見を取り入れながら、地元の食材を使用した新しい人気メニューを開発することで、給食に対しての興味関心を高めるとともに、地産地消の推進にも取り組みます。また、新メニューの開発にあたっては燕市出身の料理研究家に協力してもらい、ワンランク上のおいしい給食メニューの開発を目指します。

【三ツ星給食プロジェクト 概要】

- 1.内容
 - ①料理研究家とコラボし、地元の食材を使用した新メニューの開発
 - ②食育だより、給食だより、広報つばめ、燕市ウェブサイトでの情報発信 ※「親子で作れる簡単メニュー」などを紹介
- 2.メニュー完成時期
 - 11 月上旬(予定)
- 3. 開発スケジュール
 - ・5 月 下 旬 頃 子どもたちへのアンケート調査
 - ・6 月~8 月頃 地元生産者を訪問
 - ・7月31日(火) 第1回試作会
 - ・8月24日(金) 第2回試作会(予定)
- 4.メニュー開発協力

料理研究家 村山 瑛子さん(燕市出身)



<村山瑛子さんのプロフィール>

女子栄養大学食文化栄養学科卒。

在学中に料理家・川津幸子のアシスタントを、卒業後から SHIORI の専属アシスタントを務める。その傍らで雑誌のレシピ提供、スタイリング、料理番組、映画の制作に関わる。「料理って簡単!食卓って楽しい!」をモットーに、手軽で作りやすいレシピを提供している。著書に「手抜きでサクッと♥イイ女ごはん」がある。(村山氏 HP より)

本件についてのお問い合わせ先 教育委員会 学校教育課:池田、奥山

電話:0256-77-8212(直通)



「ネクストリーダーズ育成プロジェクト」 平成 30 年度 セミナー受講生を募集

- 企業経営のノウハウと経営者としての志を学びます -

燕市では、地場産業を牽引する後継者の育成を図る取り組みとして、全国で後継者問題に関する私塾を展開している「一橋大学名誉教授 関 満博 氏」の指導の下、平成28年度から経営者に必要な基礎的な知識の習得を目指す事業を展開しています。

今年度からは、募集期間内に応募した人を受講生として固定し、全 5 回のプログラム(有料)を実施します。

【ネクストリーダーズ育成プロジェクト 概要】

1.日 程:

開催時期 (土曜日)	テーマ	内 容 (13 : 30~17 : 00)	講 師 (予定を含む)
6/30	意識の改革	経営上の目標設定と経営者に求められる基礎的なスキルを学ぶ。	株式会社サイカワ 代表取締役 西川正男氏/一橋大学名誉教授 経済学博士 関 満博氏
8月 下旬	企業経営の 疑似体験	企業経営をゲームを用いて疑似体験 し、組織を機能させる方法を学ぶ。	シミュレーションゲーム等の 経験豊富な講師
10月中旬	環境分析と 執行管理	経営環境を正しく認識して意思決定 するための環境分析や執行管理を 学ぶ。	新潟県内の大学教授など
12月 上旬	経営戦略を練る	自社の強みを生かした戦略を作るために必要な施策と実行方法を学ぶ。	新潟県内外の有識者など
2月 上旬	経営者像の 確立と意見交換	プログラムのふり返りと他の受講者と 意見を交換して経営者像を確立する。	一橋大学名誉教授 経済学博士 関 満博氏

2.対 象 者: 燕市内事業者における若手経営者または次期経営者

3.定 員:10人

4.受 講 料:1人あたり10,000円(全5回のプログラム受講料)

5.申込期間:6月1日(金)から6月25日(月)まで

6.申込方法: 燕市ウェブサイトからダウンロードした申込書を

商工振興課へ提出してください。



本件についてのお問い合わせ先 産業振興部 商工振興課: 髙橋 電話: 0256-77-8232 (直通)



IoT 活用事例セミナーを開催

- 効率的な受発注予測で人手不足を解消している事例を紹介します -

IoT【Internet of Things(モノのインターネット)】について理解を深め、"ものづくり"への IoT 導入を目的に、活用事例セミナーを開催します。「新潟県 AI・IoT 活用ビジネス創出実証業務」(新潟県補助事業)で企業における IoT ツールの導入実証をしている株式会社ウイングから講師を迎え、県内中小企業における IoT の最新活用事例をご紹介します。

【セミナー 概要】

1.日 時:6月27日(水)午後6時30分~午後7時30分(受付:午後6時~)

2.会 場: 燕三条地場産業振興センター リサーチコア 6 階 研修室③

(三条市須頃一丁目 17 番地)

3.演 題:『(仮題)「見える化~繋がる工場」の取り組みによる生産性向上と業務効率化』

4.講 師:株式会社ウイング 専務取締役 樋山 泰兰 氏

【会社概要】

社 名:株式会社ウイング

所 在 地:東京本社(東京都千代田)、新潟本社(新潟県新潟市中央区)

事業概要:パッケージソフトウェアの企画開発・販売・運用支援

受 賞 歴: 新潟県経営品質賞県知事賞 (H15.3)、ジャパンベンチャーア

ワード奨励賞(H18.3)、ニッポン新事業創出大賞優秀賞

(H18.8)

5.参加費:無料 6.定 員:50名

7.申込期間:6月1日(金)から6月20日(水)まで

8.申込方法: 燕市ウェブサイトから申込書をダウンロードしてメールまたは FAX で

申し込みいただくか、専用の申込フォームをご利用ください。 (メール: shoko@city.tsubame.lg.jp/FAX: 0256-77-8305)

本件についてのお問い合わせ先産業振興部 商工振興課:竹田

電話:0256-77-8289(直通)



今年は TSUBAME HACK! でスキルアップ

第1回は「伝わる」スキルを学びます。

TSUBAME HACK! とは、学生・エンジニア・クリエイター等が集い、アイデアを共創するイベントです。今年度は、アイデアの創出だけではなく、それを具体化するためのスキルアップを目指します。

今回の TSUBAME HACK!では、「伝わる」 スキルをテーマに、自社製品やサービス、個人的に好きなモノやコトなどを相手に的確に伝えるための技術を学びます。

【TSUBAME HACK! 概要】

『パラレルキャリア※からはじめる地域での新しい働き方

~燕で「伝わる」スキルを磨こう produced by TSUBAME HACK!~』

1.日 時:7月7日(土) 午前10時~午後6時

2.会 場: 燕市民交流センター 3階 多目的ホール (燕市吉田日之出町 1-1)

3.内容: 開会10:00(以下、時間は目安です)

第一部 10:10~11:00「キーノート/パネルディスカッション」

第二部 11:00~16:00「アイデアソン/作業タイム」

相手に「伝わる」企画を専門家のアドバイスを 受けながらチームごとに練り上げていきます。

第三部 16:00~18:00「発表/フィードバック」 閉 会 18:00 (閉会後、同会場にて交流会あり)

4.講師兼審査員:(株)マガジンハウス「コロカル」編集長 岌川 卓也 氏

(株)メディアジーン執行役員 CSO 芹澤 樹 氏

(株)ココナラ マーケティンググループ広報・PR 古川 芙美 氏

5.定 員:30名

6.参加費:無料(交流会に参加する場合は1,000円)

7.申込方法:6月22日(金)までに以下のいずれかの方法で申し込みください。

・かんたん申請 http://www.task-asp.net/cu/eg/lar152137.task?app=201800014

Peatix http://tsubamehack2018-1.peatix.com

※パラレルキャリア: P・F ドラッカーが『明日を支配するもの』(ダイヤモンド社)で紹介しいる新しいキャリアの考え方。一言で言うと「本業を持ちながら、第二のキャリアを築くこと」だが、副業と違い、報酬を得ることを目的としない。自身のスキルアップや夢の実現、社会貢献活動なども含まれる。

本件についてのお問い合わせ先

産業振興部 商工振興課:山﨑、竹田

電話:0256-77-8289(直通)



ツバメルシェ with ゆるゆるクリエイターズを開催

- クリエイター達が自慢のハンドメイド品を販売します -

毎回、多くの人に、個人やお店の商品・サービス等の魅力を伝えているツバメルシェですが、今回はハンドメイド品の販売を中心として開催します。クリエイターを専業にしている方の作品だけではなく、日ごろからクリエイター活動をしている会社員・主婦等の自慢の作品もお店に並びます。当日は、作品販売のほか、参加型のワークショップを開催する店舗や一部飲食店の出店もあり、どなたでも楽しめるイベントとなっています。

【ツバメルシェ with ゆるゆるクリエイターズ 概要】

1.日 時:6月30日(土)午前10時~午後4時

2.会 場: 燕市役所エントランス・つばめホール (飲食店は屋外)

3.ブース数:24 ブース

(1)屋内出店

- ・販売ブース(衣料品、手芸、クラフト等)…13 ブース
- ・ものづくり体験やワークショップ等の参加型ブース…6 ブース
- (2) 屋外出店
 - ・飲食店、食品販売等…5 ブース

4.イベント

(1) 七夕飾り

七夕まで1週間、願いを書いた短冊を笹に飾りつけられます。
※各店舗も七夕を意識した飾り付けや商品を用意しています。

(2) <u>星まき(1日2回:午前11時、午後2時30分)</u> 各店舗から提供された品やお菓子を福まきをしながら皆さんにプレゼント!

(3) 飲食店連携サービス

当日限定で、屋内店舗で買い物された方に飲食店舗でサービスが受けられます。 各店のサービス内容は当日のお楽しみ。

(4) フォトブース

ツバメルシェ専用フォトパネルを用意。購入した商品と一緒に思い出の 1 枚が撮 影出来ます。

> 本件についてのお問い合わせ先 産業振興部 商工振興課:山田

シペメルシェ

電話:0256-77-8231(直通)



シェイクアウト訓練の参加者を募集

- 1分間の訓練で地震の際の安全行動を身につけます -

地震の揺れから身を守る安全行動のひとつ「①まず低く」「②頭を守り」「③動かない」 を全市一斉に行う「シェイクアウト訓練」を実施します。簡単な安全行動を1分間実践 するだけですので、「誰でも」「どこでも」できる防災訓練です。

7/1 の全市一斉実施のほかに、強化週間(6/18~6/30)を設けますので、訓練に参加 希望の個人・団体は事前登録をお願いします。

【シェイクアウト訓練 概要】

- 1.日時:(1)全市一斉シェイクアウト 7月1日(日) 午前9時00分~ ※ 燕市総合防災訓練と同日。午前9時00分に防災行政無線に よるサイレン放送を行います。
 - (2) シェイクアウト強化週間 6月18日(月)~6月30日(土) ※ 7月1日に参加できない人はこの期間に実施してください。
 - (3) 市役所庁内訓練 6月29日(金) 午前11時(記者会見終了後) ※ 職員と来庁者を対象としたシェイクアウト訓練
- 2.場所:市内どこでも(家庭、市内教育関連施設、事業所、福祉施設内 他)
- 3.シェイクアウト訓練 実施方法

地震発生の合図に合わせて、机の下等で身を守る行動 「まず低く、頭を守り、動かない」を実践。(1分間) ※ 屋外では、壁や塀などから離れ、頭部を守る







4.参加登録者目標

16,000人(昨年度は15,766人参加)

5.事前登録

参加者(団体)名、参加人数、訓練実施日等を 燕市ウェブサイト、電話または FAX で防災課 まで事前に連絡して下さい。

> TEL: 0256-77-8381 FAX: 0256-77-8305



6.その他:取材を希望する場合は、取材可能な施設等を紹介しますので、

事前にお問い合わせください。

※シェイクアウト:「地震の揺れに備えろ!」という 安全行動のかけ声から考えられた造語で、全世界に 広がっている新しい訓練です。日本でも多くの自治 体で実施されており、平成29年は、全国で約666 万人が実施しました。新潟県内では昨年、佐渡市、 田上町、燕市が実施しています。

本件についてのお問い合わせ先

総務部 防災課:高山、米山

電話:0256-77-8381(直通)



今年の"ひまわり作戦"は横田地区で実施

- 休耕田が1万本のひまわり畑に変わります -

耕作放棄地解消対策として、地域の自治会等の協力を得て休耕田にひまわりを植え、農地の復元と地域活性化を図る"ひまわり作戦"は今年で5年目を迎えます。

今年は、分水の横田地区で"ひまわり作戦"を6月3日(日)に実施し、地域で活動する団体の皆さんが種まきを行います。

【ひまわり作戦 概要】

1.日 時:6月3日(日) 午前9時30分~(雨天決行)

2.場 所:分水地区 横田 三ツ郷屋786番地 休耕田

3.面 積:約18a ひまわり約1万本

<案内図>





4.参加団体:横田地区農地·水·環境保全組織運営委員会、横田地区農家組合、

横田ひまわりの会、横田地区子供会、燕市農業委員会(計約150名)

5.内 容: ひまわりの種まき

※参加されたお子さんには、ひまわりの種をプレゼント

本件についてのお問い合わせ先 農業委員会事務局: 志田、広瀬 電話: 0256-77-8251 (直通)



つばコン in 恋花火大会 2018 を開催

- ボランティアによる浴衣の無料着付けも実施します -

結婚を希望する男女の出会いイベントの開催や情報提供を行う「つばコン de ハッピー∞プロジェクト」を今年度も実施します。

今年の出会いイベント第1弾は、昨年も9組のカップルが誕生した「つばコン in 恋花火大会」です。燕市役所4階の特別観覧席でビアガーデンの雰囲気と花火大会を楽しめます。当日は、気軽に浴衣で参加できるように、ボランティアによる浴衣の無料着付けを実施し、より夏祭りらしい雰囲気を演出します。

【つばコン in 恋花火大会 2018~ふたりの☆スターマイン~ 概要】

1.日 時:7月29日(日)午後5時30分~午後9時30分

※女性は午後5時集合

2.会 場: 燕市役所 つばめホール、4 階スカイデッキ

3.対 象:30代・40代の独身の男女 各18名

※定員を超えた場合は抽選。男性は事前講座参加者を優先

4.参 加 費: 男女とも 2,500円(浴衣で参加の人にはプチプレゼントあり)

5.内 容:

(1) 1 対 1 の自己紹介タイム

(2) アイスブレイクゲーム

(3) 4 階の特別席でビアガーデンと花火観覧 ※アルコールの提供はありません。

(4) カップル発表

6.受付期間:6月1日(金)~6月29日(金) 午後5時まで



【事前講座】

	男性向け	女性向け
日時	7月14日(土)午前10時30分~正午	イベント当日 午後5時~午後5時30分
対象	今回のイベントに応募する男性全員	今回のイベントに参加する女性
内容	コミュニケーションのコツや服装、婚 活イベント参加時の注意事項	結婚の現状やイベントにあたっての心構 え、コミュニケーションのコツ

本件についてのお問い合わせ先 企画財政部 地域振興課:楡井、小杉

電話:0256-77-8364(直通)